様式第１号の２

公衆浴場営業許可申請書（その他の公衆浴場）

令和　6年　3月　1日

（宛先）福岡市保健所長

申請者住所は、自宅住所（法人の場合は本社所在地）を記入します。（施設の住所ではありません。）

申請者

住　所　福岡市中央区天神一丁目８番１号

ふりがな　ふくおか　たろう

氏　名　福岡　太郎

S・H　22　年　2　月　2　日生

電話番号　０９２－〇〇〇－××××

申請者の連絡先

※ 法人にあっては、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名

次のとおり営業したいので、公衆浴場法第２条第１項の規定により申請します。

営業施設の名称	〇〇の湯　電話番号０９２－〇〇〇－××××	
営業施設の所在地	福岡市　〇〇　区　××一丁目８番１号	
福岡市公衆浴場法施行条例第５条の規定により基準を緩和し、又は適用しないこととする構造設備の有無　【該当する場合は、「４　福岡市公衆浴場法施行条例第５条の規定により基準を緩和し、又は適用しないこととする構造設備」に記載のこと。】		□有　■無
管理者氏名	福岡　次郎	営業開始予定年月日　令和　6年　3月３１日
営業の種別	厚生　共同　サウナ　ヘルスセンター　その他（　スーパー銭湯　）	
浴場設備以外の設備	美容所・レストラン	

☑ 以下の添付書類の写しについて、原本と相違ないことを確認しました。

添付書類について、申請者自身が原本確認を行い、チェック欄にレ点を記入してください。

書又は定款若しくは寄

添付書類

4　営業の用に供する建築物の建築基準法に基づく検査済証の写し及び消防法令に適合していることを証する書類の写し
5　水道水以外の水を使用する場合には、水質検査成績表
6　温泉の含有物質又は医薬品等を原料とした薬湯を使用する公衆浴場にあっては、その物質又は医薬品等の名称、成分、用法、用量及び効能を明示した書類
7　浴槽水の給排水設備に係る系統図
8　その他保健所長が必要と認める書類

本件を許可し、営業許可書を交付してよろしいか。			
許可の条件			
特記事項			
起案日　令和　年　月　日 決裁日　令和　年　月　日 施行日　令和　年　月　日	課長	係長	担当者

令和　年　月　日	
手数料 ￥22，000円 納入金	取扱者
ｺｰﾄﾞ	

申請日	令和　年　月　日	許可日	令和　年　月　日	許可番号	福　保環第　号

営 業 施 設 の 概 要

1　建築物

敷地面積	234．56 ㎡	建築面積	123．45 ㎡
建築様式	鉄筋コンクリート 造　2 階建　（浴場部分		1 階）
延床面積	236．90 ㎡　（浴場部分		123．45 ㎡）

2　構造設備

内のりの面積

設備等＼用途			男性用	女性用	設備等＼用途		男性用	女性用
脱衣室	面積		25．0 ㎡	25．0 ㎡	天井の高さ		3．3 m	3．3 m
	境界壁の高さ		3．3 m		採光		窓・人工	窓・人工
	照度		100 ルクス	100 ルクス	換気		窓・人工	窓・人工
	脱衣設備	戸棚	30 個	30 個	便所	構造	くみ取り・浄化槽・公共下水道	
		ロッカー	個	個		流水式手洗	有・無	有・無
		その他	（　個）	（　個）		防虫防臭設備	有・無	有・無
浴室	面積		30．0 ㎡	30．0 ㎡	天井の高さ		3．3 m	3．3 m
	境界壁の高さ		3．3 m		採光		窓・人工	窓・人工
	照度		100 ルクス	100 ルクス	換気		窓・人工	窓・人工
	湯気抜き		自然・人工	自然・人工	上がり湯等	シャワー	6 個	6 個
	床の材質		タイル	タイル		湯栓	6 個	6 個
	周壁	材質	合成樹脂	合成樹脂		水栓	6 個	6 個
		タイル等使用範囲	床から 1．1 m	床から 1．1 m		その他	（　個）	（　個）
	気泡発生装置等		1 基	1 基	温熱又は乾熱設備		有・無	有・無
	打たせ湯		基	基	その他			

使用水	浴槽水	水源の種類	上水道・井戸水・併用・その他（　）
		給水の区分	直結・貯水槽水道（4.5 ㎥）・その他（　）
	上がり用湯水	水源の種類	上水道・井戸水・併用・その他（　）
		給水の区分	直結・貯水槽水道（4.5 ㎥）・その他（　）
	飲用水	水源の種類	上水道・井戸水・併用・その他（　）
		給水の区分	直結・貯水槽水道（4.5 ㎥）・その他（　）

その他	ろ過器		有・無	型式	○○製△△型ろ過器（処理能力　22　㎥/H）
	貯湯槽	設定温度	６０　℃	型式	○○製△△型ボイラー（有効容量　5.０　㎥）
		消毒設備	有・無	型式	
	回収槽		有・無	型式	ＦＲＰ製（有効容量　5.０　㎥）
	消毒	滅菌器	有・無	型式	○○製塩素注入装置（型式　△△）
		消毒薬	使用・未使用	種類	１２％次亜塩素酸ナトリウム
	番台等		有		
	付帯設備				

		種類	材質	面積(㎡)	上縁(cm)	足掛かり	ろ過器	気泡発生装置等
浴槽	男性用	内湯		10．0	10	有・無	有・無	有・無
		ジャグジー		3．0	10	有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
	女性用	内湯		10．0	10	有・無	有・無	有・無
		ジャグジー		3．0	10	有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無
						有・無	有・無	有・無

検査済証（建築基準法）	令和２年　２月　２２日　第　ERI12345678　号

確認済証（用途変更）	年　月　日　第　号

消防法令適合通知書	令和３年　１月　１日　消〇予　第　１　号

建築物の防火安全対策の徹底を図るため、本申請内容について、福岡市保健所から建築部局及び消防部局に情報提供します。

4　福岡市公衆浴場法施行条例第５条の規定により基準を緩和し、又は適用しないこととする構造設備

（1）脱衣室の基準を緩和又は適用しないこととする事情等

□家族風呂等を設けるため。
□水着等を着用した入浴者のための脱衣室を設けるため。
□その他（　　）

設備等＼用途			男性用	女性用	共用
脱衣室	建築物の該当性		□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）
	公衆浴場内の位置				
	面積		㎡	㎡	㎡
	天井の高さ		m	m	m
	境界壁の高さ		m	m	m
	採光		窓・人工	窓・人工	窓・人工
	照度		ルクス	ルクス	ルクス
	換気		窓・人工	窓・人工	窓・人工
	脱衣設備	戸棚	個	個	個
		ロッカー	個	個	個
		その他	（　個）	（　個）	（　個）

（2）便所の基準を緩和又は適用しないこととする事情等

□家族風呂等を設けるため。
□水着等を着用した入浴者のための便所を設けるため。
□その他（　　）

設備等＼用途		男性用	女性用	共用
便所	建築物の該当性	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）
	維持管理権限の有無	有・無	有・無	有・無
	公衆浴場内の位置			
	構造	くみ取り・浄化槽・公共下水道	くみ取り・浄化槽・公共下水道	くみ取り・浄化槽・公共下水道
	流水式手洗	有・無	有・無	有・無
	防虫防臭設備	有・無	有・無	有・無

（3）浴室の基準を緩和又は適用しないこととする事情等

□家族風呂等を設けるため。　□水着等を着用した入浴者のための浴室を設けるため。
□浴室に浴槽を設置しないため。□その他（　　）

設備等＼用途			男性用	女性用	共用
浴室	建築物の該当性		□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）	□該当 □非該当 （□テント等工作物 □車両 □その他）
	公衆浴場内の位置				
	面積		m^2	m^2	m^2
	天井の高さ		m	m	m
	境界壁の高さ		m	m	m
	採光		窓・人工	窓・人工	窓・人工
	照度		ルクス	ルクス	ルクス
	換気		窓・人工	窓・人工	窓・人工
	湯気抜き		自然・人工	自然・人工	自然・人工
	床の材質				
	周壁	材質			
		タイル等使用範囲	床から　m	床から　m	床から　m
	気泡発生装置				
	打たせ湯				
	温熱又は乾熱装置				
上がり湯等	建築物の該当性				
	維持管理権限の有無		有・無	有・無	有・無
	公衆浴場内の位置		□浴室内 □浴室外 （　　）	□浴室内 □浴室外 （　　）	□浴室内 □浴室外 （　　）
	シャワー		個	個	個
	湯栓		個	個	個
	水栓		個	個	個
	その他		（　個）	（　個）	（　個）
	照度		ルクス	ルクス	ルクス
	換気		窓・人工	窓・人工	窓・人工
	湯気抜き		自然・人工	自然・人工	自然・人工
	床の材質				
	周壁	材質			
		タイル等使用範囲	床から　m	床から　m	床から　m

様式第１号の３

公衆浴場営業許可申請書（その他の公衆浴場（個室公衆浴場））

令和　6年　3月　1日

（宛先）福岡市保健所長

受付印

申請者住所は、自宅住所（法人の場合は本社所在地）を記入します。（施設の住所ではありません。）

申請者　住　所　福岡市中央区天神一丁目８番１号

ふりがな　ふくおか　たろう

氏　名　福岡　太郎

S・H　２２　年　２　月　２　日生

電話番号　０９２－〇〇〇－××××

申請者の連絡先

※ 法人にあっては、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名

次のとおり営業したいので、公衆浴場法第２条第１項の規定により申請します。

営業施設の名称	エステサロン　〇〇　電話番号０９２－〇〇〇－××××（colspan）		
営業施施設の所在地	福岡市　〇〇　区　××一丁目８番１号　〇〇ビル２階（colspan）		
管理者氏名	福岡　次郎	営業開始予定年月日	令和　6年　3月　31日
営業の種別	エステ・サウナ・その他（　　）（colspan）		
営業時間	１１：００～２２：００（colspan）		
浴場以外の設備		異性客に接客する役務の提供の有無	有・無
その他			

☑ 以下の添付書類の写しについて、原本と相違ないことを確認しました。

添付書類について、申請者自身が原本確認を行い、チェック欄にレ点を記入してください。

添付書類	明書又は定款若しくは 寄附行為の写し 4　営業の用に供する建築物の建築基準法に基づく検査済証の写し及び消防法令に適合していることを証する書類の写し 5　水道水以外の水を使用する場合には、水質検査成績表 6　温泉の含有物質又は医薬品等を原料とした薬湯を使用する公衆浴場にあっては、その物質又は医薬品等の名称、成分、用法、用量及び効能を明示した書類 7　浴槽水の給排水設備に係る系統図 8　その他保健所長が必要と認める書類

本件を許可し、営業許可書を交付してよろしいか。（colspan）			
許可の条件			
特記事項			
起案日　令和　年　月　日 決裁日　令和　年　月　日 施行日　令和　年　月　日	課長	係長	担当者

令和　年　月　日	
手数料 ￥２２，０００円 納入金	取扱者
ｺｰﾄﾞ	

申請日	令和　年　月　日	許可日	令和　年　月　日	許可番号	福　保環　第　号

営　業　施　設　の　概　要

1　建築物

敷地面積	２３４．５６ ㎡	建築面積	１２３．４５ ㎡
建築様式	鉄筋コンクリート　造　２　階建　（浴場部分　２　階）		
延床面積	２３６．９０ ㎡　（浴場部分　１２３．４５ ㎡）		

2　構造設備

内のりの面積

階	名称	総面積 (㎡)	浴室 面積 (㎡)	浴室 天井高 (m)	浴室 湯気抜き又は換気	浴室 床材質	浴室 周壁材質	浴室 周壁高 (m)	浴室 シャワー	浴室 照度 (ルクス)	浴室 浴槽 材質	浴室 浴槽 気泡発生装置等	脱衣室 面積 (㎡)	脱衣室 天井高 (m)	脱衣室 照度 (ルクス)
２	酵素風呂	15.0	9.0	2.8	(有)・無	合成樹脂	合成樹脂	2.8	(有)・無	100	槍	(有)・無	6.0	2.8	100
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			
					有・無				有・無			有・無			

便所	構造		公共下水道 ・ 浄化槽 ・ くみ取り
	男女別の有無		有 ・ 無
	鍵の有無		有 ・ 無
	流水式手洗い		有 ・ 無
	防虫防臭設備		有 ・ 無
使用水	浴槽水	水源の種類	上水道 ・ 井戸水 ・ 併用 ・ その他（ ）
		給水の区分	直結 ・ 貯水槽水道（*12.0* ㎥） ・ その他（ ）
	上がり湯水用	水源の種類	上水道 ・ 井戸水 ・ 併用 ・ その他（ ）
		給水の区分	直結 ・ 貯水槽水道（*12.0* ㎥） ・ その他（ ）
	飲用水	水源の種類	上水道 ・ 井戸水 ・ 併用 ・ その他（ ）
		給水の区分	直結 ・ 貯水槽水道（*12.0* ㎥） ・ その他（ ）
貯湯槽	設定温度		*６０* ℃
	型式		*○○製△△型ボイラー（有効容量　5.0　㎥）*
その他の設備	換気		窓 ・ 機械
	採光		窓 ・ 人工
	温熱又は乾熱使用設備		有 ・ 無
	風俗関連営業施設		有 ・ 無
	個室内部が見通せる構造		適 ・ 否
	出入口の扉の鍵		有 ・ 無
備考			

3　その他の衛生措置

検査済証（建築基準法）	令和２年　２月　２２日　第　ERI12345678　号

確認済証（用途変更）	年　月　日　第　号

消防法令適合通知書	令和３年　１月　１日　消〇予　第　１　号

建築物の防火安全対策の徹底を図るため、本申請内容について、福岡市保健所から建築部局及び消防部局に情報提供します。